

主要な経営指標等の推移(単体)

最近3中間会計期間及び最近2事業年度に係る主要な経営指標等の推移

(単位:百万円)

決算年月	2013年9月中間期	2014年9月中間期	2015年9月中間期	2014年3月期	2015年3月期
経常収益	285,442	301,997	268,716	549,757	586,637
うち信託報酬	11,877	11,257	11,063	23,752	22,780
業務純益	78,814	82,558	76,837	148,976	171,194
経常利益	118,951	131,952	60,420	208,482	229,133
中間純利益	83,666	96,241	43,426	—	—
当期純利益	—	—	—	153,473	149,983
資本金	279,928	279,928	279,928	279,928	279,928
発行済株式総数(千株)					
普通株式	93,444,936	134,701,450	134,979,383	117,294,701	134,979,383
己種第一回優先株式	80,000	80,000	/	80,000	/
第3種第一回優先株式	10,227,272	/	/	4,454,545	/
純資産額	1,343,073	1,294,232	1,292,100	1,144,757	1,359,751
総資産額	27,369,905	29,058,915	30,513,676	28,652,391	30,374,177
預金残高	20,701,602	21,050,154	22,446,998	21,186,600	21,874,950
貸出金残高	17,465,866	17,772,315	18,389,799	17,693,968	18,376,213
有価証券残高	5,942,958	4,340,784	3,813,655	5,040,457	3,919,927
1株当たり配当額(円)					
普通株式	3.17	0.5685	未定	3.18	1.124
己種第一回優先株式	9.25	/	/	18.50	/
第3種第一回優先株式	0.209	/	/	0.418	/
単体自己資本比率(国内基準)(%)	14.45	13.93	13.72	12.95	13.17
従業員数(人)	9,637	9,490	9,555	9,366	9,265
[外、平均臨時従業員数]	[5,742]	[5,403]	[5,256]	[5,675]	[5,381]
信託財産額	24,506,294	24,128,916	27,540,174	23,915,807	24,526,618
信託勘定貸出金残高	49,173	39,905	33,655	43,862	36,695
信託勘定有価証券残高	87	160	179	120	179
総資産経常利益率(%)	0.90	0.97	0.42	0.79	0.83
総資産中間(当期)純利益率(%)	0.63	0.71	0.30	0.58	0.54
純資産経常利益率(%)	21.42	28.94	13.52	19.01	23.57
純資産中間(当期)純利益率(%)	15.06	21.11	9.72	13.99	15.42

(注) 1. 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 単体自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく2006年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当社は国内基準を採用しており、2014年3月期からパーゼル3を適用しております。

3. 総資産経常(中間(当期)純)利益率 = $\frac{\text{経常(中間(当期)純)利益}}{\text{総資産(除く支払承諾見返)平均残高}} \times 100$ 純資産経常(中間(当期)純)利益率 = $\frac{\text{経常(中間(当期)純)利益}}{\text{純資産勘定平均残高}} \times 100$

なお、中間期については、年換算しております。

2015年9月中間期の業績について

2015年9月中間期の株式会社りそな銀行の単体損益は、以下の通りとなりました。

業務粗利益は、預貸金利回り差の縮小等による資金利益の減益を、保険商品販売・不動産業務等を中心とした役員取引等利益の増加により一部補完して、前中間会計期間比53億円減少の1,861億円となりました。経費については、引き続きローコスト運営を徹底し、物件費を中心に前中間会計期間比28億円減少しました。

また、株式等関係損益は269億円減少して34億円の損失となり、与信費用は442億円増加して230億円の損失となったこと等により、経常利益は前中間会計期間比715億円減少し604億円となりました。一方、税金費用が175億円減少したこと等により、中間純利益は前中間会計期間比528億円減少の434億円となりました。

総資産は前事業年度末比1,394億円増加して30兆5,136億円となりました。資産の部では、現金預け金が前事業年度末比2,762億円増加して6兆2,945億円に、貸出金は135億円増加して18兆3,897億円となりましたが、有価証券は1,062億円減少して3兆8,136億円となりました。負債の部では預金が5,720億円増加して22兆4,469億円となりましたが、譲渡性預金は1,146億円減少し2兆3,652億円に、社債は1,411億円減少し4,979億円となりました。純資産の部については、中間純利益を434億円計上しましたが、期末配当及びその他有価証券評価差額金の減少等により、前事業年度末比676億円減少して1兆2,921億円となりました。

■単体損益の状況

(単位：百万円)

	2014年9月中間期	2015年9月中間期	2014年9月中間期比
業務粗利益	191,503	186,130	△5,373
国内業務粗利益	174,080	175,677	1,597
資金利益	123,346	120,434	△2,911
信託報酬(償却後)	11,257	11,063	△194
(信託勘定不良債権処理額)(A)	34	4	△30
役務取引等利益	35,670	39,837	4,166
特定取引利益	△185	444	629
その他業務利益	3,990	3,897	△93
国際業務粗利益	17,423	10,452	△6,970
資金利益	7,100	7,083	△17
役務取引等利益	1,059	979	△79
特定取引利益	1,707	4,063	2,356
その他業務利益	7,555	△1,673	△9,229
経費(除く臨時処理分)	△108,944	△106,139	2,805
人件費	△41,593	△41,872	△279
物件費	△61,024	△58,073	2,951
税金	△6,327	△6,194	133
一般貸倒引当金繰入額(B)	—	△3,153	△3,153
実勢業務純益	82,524	79,986	△2,538
コア業務純益	74,706	74,228	△478
業務純益	82,558	76,837	△5,721
うち債券関係損益	7,817	5,757	△2,059
臨時損益	49,393	△16,417	△65,811
株式等関係損益	23,574	△3,408	△26,982
株式等売却益	23,737	12,776	△10,960
株式等売却損	△36	△15,152	△15,115
株式等償却	△126	△1,032	△905
不良債権処理額(C)	△1,822	△25,804	△23,981
与信費用戻入額(D)	22,912	5,871	△17,040
その他	4,730	6,923	2,192
経常利益	131,952	60,420	△71,532
特別損益	△1,486	△353	1,133
固定資産処分損益	△565	△186	379
減損損失	△920	△167	753
税引前中間純利益	130,466	60,066	△70,399
法人税、住民税及び事業税	△23,467	△5,008	18,458
法人税等調整額	△10,756	△11,631	△874
中間純利益	96,241	43,426	△52,815
与信費用(A)+(B)+(C)+(D)	21,123	△23,081	△44,205
信託勘定不良債権処理額	34	4	△30
一般貸倒引当金繰入額	13,114	△3,153	△16,267
貸出金償却	△1,991	△5,301	△3,309
個別貸倒引当金繰入額	4,121	△20,784	△24,905
特定海外債権引当勘定繰入額	0	△1	△1
その他不良債権処理額	169	282	113
償却債権取立益	5,675	5,871	196

(注) 1. 実勢業務純益：信託勘定不良債権処理額、一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益

2. コア業務純益：債券関係損益、信託勘定不良債権処理額、一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益

3. 金額が損失又は減益の項目には△を付しております。